

令和3年度インターンシップ実習生受入テーマ

【課題③】「大型実験施設の運用、実建築物による実験研究を学ぶ」

実施内容

国立研究開発法人である当研究所は、その資金の大半を国庫金により運営している。また、民間企業と違い利益を上げることがを目的とせず、研究成果を最大化し国民へ還元するという目的のもとで事業を行っていることも大きな特徴である。

当研究所が保有する大型耐震実験施設は、実大規模の試験体を用いた振動実験が可能な実験施設である。この施設を用い、ユニットハウスの室内環境の地震対策を評価する実験を行う。本実習では、部材試験と異なる実物を用いた実験の補助および計測に関する研修を行うことで、実験研究の取り組みについて理解を深めていただくことを目的とする。

受入条件

大学3年以上または高等専門学校専攻科に在籍する学生

受入人数

2名程度

実習期間

期間：令和3年9月1日（水）～令和3年10月15日（金）のうち10日間

スケジュール：

1日目：所の案内、大型耐震の安全教育

2日目：実験施設の案内、実験計画

3～9日目：実験準備、実験、計測システムの操作方法の説明、補助

10日目：解析方法、実験のまとめ